

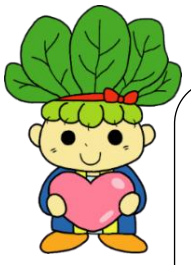
ハッピーこまちゃん

八潮市公共施設マネジメント基本計画について、パブリックコメントを実施して、市民の皆様からいただいた意見を参考に改定をしたよ。

5分で読める!!　アセット通信

公共施設マネジメント基本計画改定版が完成！

アセット通信
令和8(2026)年10月
第17号



どうして見直したの？

この計画は、平成28年に30年間の方針を定めてから10年が経ったんだ。この間、様々な取組が進み、社会情勢や地域ニーズなども変化しているから、これまでの取組を振り返って、今後の考え方を新たに整理したよ。

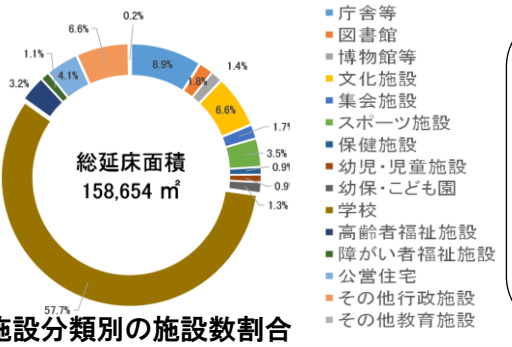


市民意識調査の結果

前回調査（平成27年度）と比べて、公共施設の利用頻度の減少傾向、公共施設の更新・統廃合への関心及び利用者負担の在り方のほかに安全への意識の高まりなどが変化していたよ。

公共施設の保有状況

（令和８年３月末時点）



施設分類別の施設数割合

使わなくなった施設を解体するなどの取組によって、10年前と比較して公共施設の面積は4,049㎡減少したよ。

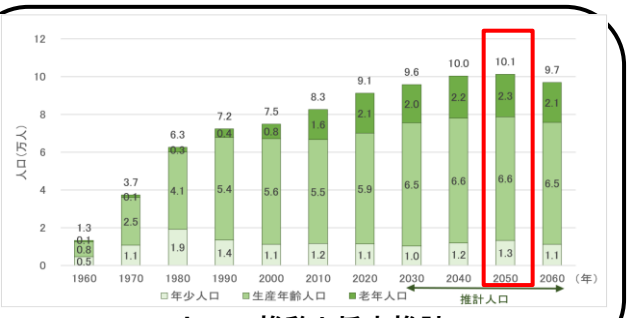


公共施設等の中長期的な経費

築50年で建て替えた場合	長寿命化する場合
約2,132.8億円（40年間）	約1,800.9億円（40年間）

40年間でみると長寿命化することで332億円の削減効果あり

施設を「建て替える」か「長寿命化する」かを比べると、長寿命化することが有効なんだね。



人口の推移と将来推計

公共施設等の抱える課題

1. 人口は令和30年(2050年代)をピークに緩やかに減少する見通し
2. 公共施設の老朽化が進んでいる
3. 財政負担の観点から、現有施設を維持することは困難のため、施設の長寿命化、統廃合、複合化が必要
4. 将来のまちづくりや新たな市民ニーズに対応する施設整備(詳しくは次のページ)

人口が減ったら、必要な公共施設も変わってくるね。老朽化が進む中、すべての施設を維持することは難しいから、必要な部屋や機能を見定めていかないといけないね



4. 将来のまちづくりや新たな市民ニーズに対応する施設整備



①本庁舎及び周辺施設の整備(シビックセンターの形成)
市役所駐車場及び八潮中央公園等の整備を進め、必須機能である公共公益や防災活動拠点等の役割を果たしながら、一体的な利用が可能で、人々が集い、賑わいを創出するエリアとなることを目指しています。

②学校給食センターの新設
令和8年2月に八潮市公設給食センター設置に向けた基本方針を策定しました。
八潮高校跡地を建設候補地としながら、「基本構想・基本計画」の策定等の取組を進めていきます。



学校給食ビジョン ➡ 基本方針 ➡ 基本構想 基本計画 ➡ 設計 ➡ 建設工事

③北部拠点の形成
北部地区において、民間企業・関係機関と連携しながら、パーキングエリアや、スマートインターチェンジ、道の駅等の整備を進めるとともに、産業施設の立地誘導を進めます。
また、地区内の公共施設においては、集約・統合等により老朽化や持続的なサービス提供等の課題解決を図るとともに、跡地活用の取組を進めています。





既存の施設を見直す一方で、新しいニーズに対応する施設も必要だね
安心・安全を第一に、八潮市の施設がもっと魅力的になるといいね！

公共施設の管理の基本的な考え方の主な変更点

これまでも点検や工事を計画的に行う「予防保全」を進めてきたよ。
今回、大きく見直したところは、これまでは建物の寿命を最長65年と設定していたのを、今後は、適切な点検・修繕・改修を行いながら、建物をできるだけ大切に長く使うことを目標とし、建物の長寿命化に取り組むよ！



構造別目標使用年数
・鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造　80年
・軽量鉄骨造、木造　50年

今年度の取組

やしお生涯楽習館は令和8年度から令和9年度にかけて大規模改修工事をするよ！
それから、公共施設マネジメントアクションプランの改定に向けて検討を進めているよ！


やしお生涯楽習館


こまちゃんからお知らせ

公共施設マネジメント基本計画は公共施設やホームページでチェックできるよ！

⇩過去コラムのQRコードはこちら

発行　八潮市役所
アセットマネジメント推進課
TEL：996-2118（直通）
E-mail：asset@city.yashio.lg.jp

ハッピーこまちゃんのLINEスタンプ販売中！！